



## 食農教育活動報告

### 東広島市立木谷小学校

2年生10名が9月19日にダイコンの種を撒きました。12月に収穫予定です。



J A芸南地域では、食農教育を通じて子どもたちの未来を応援するため様々な活動をしています。

### 東広島市立三津小学校

3・4年生33名が10月24日にキャベツ苗の植え付けを行ないました。3月に収穫予定です。



## J Aは何をしているの？ 中学生が就業体験

J A安芸津支店とふれあい市安芸津店は9月に東広島市立安芸津中学校二年生の2人を職場体験で受け入れました。

「東広島市わくわく・ワーク・体験ウィーク」地域を支援、地域に貢献する」と題した職場体験は、体験を通じて社会から学び、自分を成長させるための活動です。

三次纏さんと高畑真太郎さんは、ふれあい市安芸津店でPOP作りやレジ打ち、安芸津支店では来店者へ広報紙の配布をし、模擬紙幣を使った札勘について学びました。



▲札勘の練習をする三次さんと高畑さん



水稲 12月

11月に引き続き、  
土づくりをする時期となります

冬場の土づくりは稲の生育に大きく影響するので、有機物補給、土壌改良剤の施用を行ない耕起しておきましょう。

①有機物(10a当り) 次のいずれかを1t施用しましょう。

- ・牛ふん堆肥・豊穰2号・こだわり健肥

②土壌改良剤は水田の状態によって使い分けて施用しましょう。

- ・病気が多い水田では茎葉を強化し、病害耐性を高める“ケイ酸”を、根腐れが多い水田では根の発根強化に有効とされる“鉄分”を含む資材を施用しましょう。

資材の使用例(※10a当り施用量)

- ケイカル 200kg(10袋)
- ケイ酸主成分。倒伏防止、いもち病・こま葉枯れ予防に
- ミネラルG 200kg(10袋)
- ケイ酸・鉄分・石灰・苦土・マンガンとバランス良い改良資材
- ミネリッチ 100kg(5袋)
- ミネラルGのケイ酸・苦土を高めたいもの。生育・耐病強化に
- 土壌園 60kg(3袋)
- 高濃度でバランス良い改良資材。散布量を減らせる省力タイプ

その他

- 石灰窒素 20kg(1袋)
- 年内に生ワラの上に散布。腐敗と微生物の増加を促進
- アグリ革命 2kg(1袋)
- 酵素資材で、土壌環境に影響されることなく浮きワラ、ガス沸きを減少させる

水稲問 安浦店  
TEL 0823-8412049  
担当 桑原伸明

野菜 12月

馬鈴しょ

馬鈴しょの土づくり

連作の続いている圃場では特に地力の低下が考えられます。収穫後に有機物等の投入を行なって次回作に備え、品質の向上に努めましょう。また、そうか病発生対策も行ないましょう。

- ①有機物の投入(10a当り) 次のいずれかを1t施用しましょう。
- ・牛ふん堆肥・豊穰2号・こだわり健肥
- ②そうか病の対策例
- ・り病した塊茎は畑に残さず、圃場外に持ち出し処分してください。
- ・有機物の未熟なものは発病の原因となるので使用しないでください。
- ・深耕・客土などを行なうと発病が抑制されます。
- ・多発する圃場では、ナス科以外の作物との輪作を考えてみましょう。
- ・圃場の枯草などの焼却は、土壌をアルカリ性にし発生の原因となるので行なわないでください。

その他の作物について

・だんだんと寒さが厳しくなりますが、秋冬野菜はまだまだ収穫可能です

す。ホウレンソウやハクサイの甘味も増していきます。強い霜が降りる前に笹竹を株元にさすなど、野菜に応じた防寒対策を行ないましょう。害虫による被害は少なくなっていますが、雨が多く、温度が高い日などがあると、葉もの野菜などに軟腐病やべと病、菌核病などの病気が発生することがあります。

殺菌剤の散布や、株まわりの通気の確保などを適宜行ないましょう。

- 疫病・べと病予防 例(ハクサイ・キャベツ・ブロッコリーなど)
- ・プロポーズ顆粒水和剤1,000倍液(収穫21日前まで、使用回数2回以内)
- ・アミスター20フロアブル2,000倍液(収穫前日まで、使用回数3回以内)

のいずれかを散布。

〈生産工程管理日誌は必ず提出しましょう!〉

生産工程管理日誌は次期の栽培計画に利用でき、事故から生産者・消費者を守る大事な記録です。農薬使用には細心の注意を払い、正確な記入・提出をお願いします。

野菜問 営農経済課  
TEL 0846-4513360  
担当 久保勝義

# 果樹

1月

## 柑橘

芸南地域の主要品種である普通温州（大津・青島・寿太郎）、また中晩柑類の販売時期となります。予措を十分に行ない、こまめな貯蔵管理により腐敗防止に努めましょう。

### 〇マシン油乳剤の散布で越冬病害虫の防除を徹底しましょう。

カイガラムシ類、ハダニ等の越冬害虫防除の基本となるマシン油乳剤の散布を、年内にしていけない園では、1月上旬までに（散布時期が遅くなり、寒波にあたると落葉する危険性があります）、95%マシン油乳剤30倍液の散布を行ないましょう。同時に、樹勢回復のため尿素200倍液を混用散布しましょう。

ただし、樹勢が低下し落葉を生じている園地では、散布を中止しましょう。

### 〇中晩柑類の採収と予措

はるみ…1月上旬までに残果を採収し、軽い予措をした後、貯蔵しましょう。

八朔…1月上旬に採収し、乾燥に注意して貯蔵しましょう。

※例年乾燥によるヤケ（虎斑症）や、ヘタ枯の発生が多いので湿度の確保に注意しながら貯蔵しましょう。

不知火：酸の低い園地から1月中旬以降に採収し、予措をした後、貯蔵しましょう。

甘夏…1月下旬～2月上旬に採収し、十分予措をした後、貯蔵しましょう。

清見…袋掛け・防寒対策を完全に行ない、3月上旬まで樹上に置いて採収しましょう。

※気象情報に注意し、寒波情報が発表された場合は、速やかに採収を行なってください。

## びわ

開花時期です。収穫時期の果実腐敗病（芯ぐされ病）等の発生防止のため、1月下旬～2月上旬に開花量の多い時期をねらって、灰色カビ病・灰斑病とたてばや対策で、ベルコート水和剤1,000倍液とジマングダイセン水和剤600倍液を混用して散布しましょう。

## いちじく

カイガラムシ・ハダニ対策として、石灰硫黄合剤10倍液を発芽前までに散布しましょう。年間を通しての病害虫発生に影響するので、剪定後（切り口を殺菌する作用もあり）にしっかりと散布しましょう。

### 農薬使用の注意点

・使用者自身の安全のため、農薬の製品ラベルに従った保護具を着用しましょう。

・環境への安全のため、周辺住民や農家に配慮し掲示版などで農薬の使用を事前に伝え、農薬が飛散してかからないように注意しましょう。

・作物の残留農薬が問題となっていますが、農薬の製品ラベルに従い、決められた作物種、使用量、使用時期、使用回数などを確実に守れば基準値を超えることはありません。

### 果樹問 安芸津アグリセンター

TEL 0846-4510488  
担当 JA広島果実連(株) 駐在技術員 栗木 富生

## 12月の苗販売情報

### 今月の供給品目

品目名	品種名	販売予定	収穫予定
キャベツ	Y R 春空・初恋	12月中旬～	4月中旬～
サニーレタス ※トンネル栽培	マザーレッド・マザーグリーン	12月下旬～	2月下旬～

※在庫・価格等詳細については随時お問合せください。  
※特注品についても相談の上、対応致します。



128穴セルトレイ



(商品例) ブロッコリー苗

JA安芸津アグリセンターでは、直売所などJA出荷者の支援として、128穴セルトレイでの野菜苗の生産・供給を行なっています。数に限りがありますので、お早目にお問合せ頂ぎぜひご利用ください。

あなたとわたしの  
ふれあい市



自然に恵まれ「人と人との豊かな生活」がそこにある

# JAひろしま ふれあい市安芸津店

東広島市安芸津町風早647番地 8

ふれあい市は、『農業者の所得増大』『農業生産の拡大』『地域の活性化』を基本目標とし、地産地消に取り組んでいます。



令和7年は日本で6回目の万博が大阪夢洲で開催されたほか、憲政史上初の女性総理大臣が誕生するなどグローバルな話題がありました。

また、昭和100年ということで、昭和の歌や番組が流れ懐かしく思いました。

今年も残りわずかとなり、年末年始の準備はこれから!という方も多いと思います。ぜひ、ふれあい市でご準備ください。



新じゃが **赤馬鈴薯**

## お正月の商品も入荷します

切花・金時人参・くわいなど  
その他、白菜・椎茸・ねぎなども並びます



## 出荷会員募集中

自慢の農産物を出荷してみませんか?  
興味のある方は下記の連絡先までお問い合わせください。

**0846-46-1166**

ふれあい市安芸津店 担当：松本まで



※写真はイメージです。

## Information お知らせ

### 年末年始休業のお知らせ



店 舗	休 業 日
安芸津支店・安浦支店・川尻支店	令和7年12月31日(水)～令和8年1月4日(日)
安芸津アグリセンター	令和7年12月30日(火)～令和8年1月4日(日)
安浦店・川尻店	令和7年12月30日(火)～令和8年1月4日(日)
ふれあい市安浦店・ふれあい市川尻店	令和7年12月31日(水)～令和8年1月4日(日)
ふれあい市安芸津店	令和8年1月1日(木)～1月4日(日)

令和7年12月30日(火)は棚卸のため購買店舗を臨時休業させていただきます。  
ふれあい市安芸津店は令和8年1月5日(月)から通常営業となります。